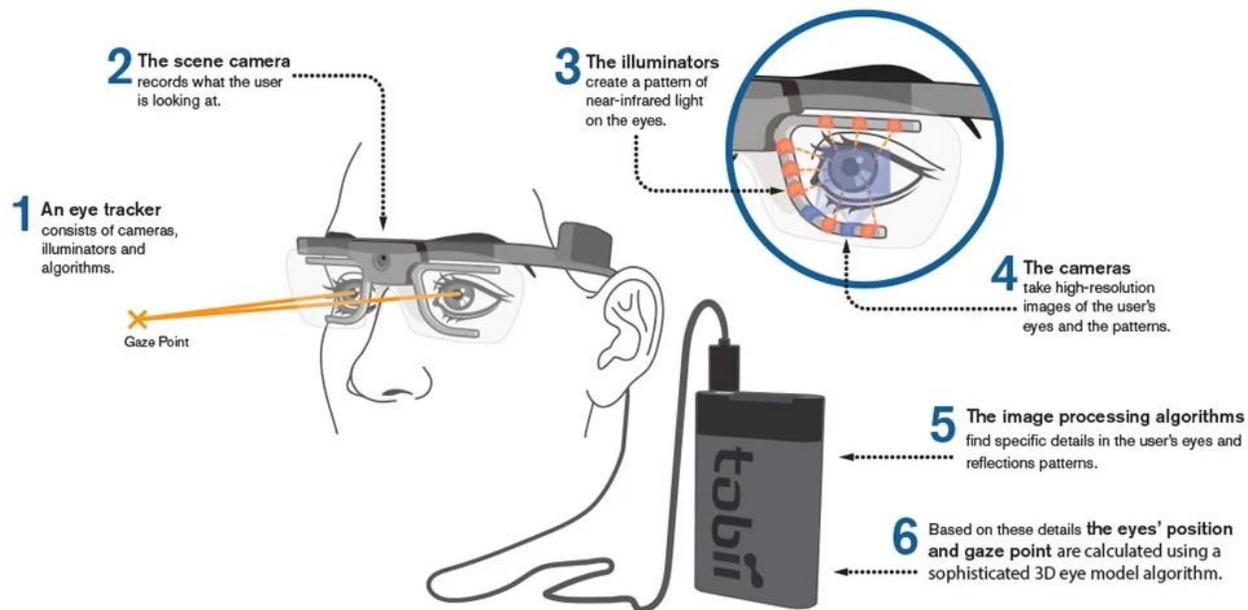


アイトラッキングによる安全解析

当社では、アイトラッキングを使ってオペレータのクレーン操作と視線を同時に計測して分析し、安全性の向上を図るとともに、新入オペレータの教育にも活用しています。

＜アイトラッカー（角膜反射法/PCCR）の原理＞



- 1 アイトラッカー
(近赤外LED, アイトラッキングカメラ、アルゴリズムで構成)
- 2 シーンカメラが視野映像を記録
- 3 近赤外LEDが光の反射パターンを生成
- 4 アイトラッキングカメラにより高解像度のアイイメージ取得
- 5 画像処理アルゴリズムが目と光の反射パターンを検出
- 6 洗練された3Dアイモデルのアルゴリズムによって空間中の目の位置に応じて画面上の視点を算出

＜当社でのアイトラックによるクレーン操作の安全分析例＞

※1
ブームのたわみ
を取る努力→
半径の変化確認
→荷ブレの無い
地切り→安全へ

地切



※2あり
左旋回への備え
→何故、右ミラ
ーを見たのか？
→右カウンター
ウェイトが通路
に向かう為、周
囲の確認
→安全意識が高
い

※3
当該作業にて上空旋回
中の吊り荷の接触は極
めて少ない。
→『吊り荷の通り道
に人が居ないか』に
注力
○見るべき場所の重要
性がしっかりしている

移動

